

(特別講義)

東洋医学〈F2〉

オーガナイザー

和歌山大学教授・本学非常勤講師 別所 寛 人
教育研究開発センター センター長

講義担当者

和歌山大学教授・本学非常勤講師 別所 寛 人

I 一般学習目標

患者のための最良の治療方針を決定できるようになるため、東洋医学の概念、東洋医学的診断方法、治療方法について理解する。

II 個別学習目標

1. 和漢薬（漢方薬）の特徴や使用の現状について概説できる。
2. 東洋医学の歴史を概説できる。
3. 東洋医学における症候を説明できる。
4. 東洋医学における診察法を説明できる。
5. 東洋医学における治療法を説明できる。
6. 傷寒論を概説できる。
7. 東洋医学による内科疾患の治療を説明できる。
8. 東洋医学による婦人科疾患の治療を説明できる。
9. 東洋医学による心療内科疾患の治療を説明できる。
10. 鍼灸医学を概説できる。

III 教育内容および講義日程表

No	月日	曜日	時限	項 目	担 当
1	H29. 10. 3	(火)	1	総論①東洋医学と西洋医学の統合医療について	別所
2	H29. 10. 3	(火)	2	総論②東洋医学の歴史、東洋医学の診断法	別所
3	H29. 10. 3	(火)	3	総論③傷寒論について	山田
4	H29. 10. 10	(火)	1	総論④東洋医学の治療法（総論）	別所
5	H29. 10. 10	(火)	2	各論①内科疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて (呼吸器疾患)	別所
6	H29. 10. 10	(火)	3	各論②鍼灸医学	木村
7	H29. 10. 17	(火)	1	各論③婦人科疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて	嶋本
8	H29. 10. 17	(火)	2	各論④心療内科疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて	西田
9	H29. 10. 17	(火)	3	各論⑤内科疾患と漢方一頻用処方解説と症例を交えて (呼吸器疾患以外)	別所
10	H29. 10. 19	(木)	5	特別講義（東洋医学について）	千福

IV 教育方法

講義：スライド、プリント、ビデオ教材などを使用する。

V 評価の方法

期末試験 95%、出席 5%で評価する。